

さあ、「チームワーク・協調性」、「社会性（挨拶・礼儀）」を総仕上げする2週間に！

生徒達は、本日までの定期テスト準備に、それぞれ良く励んでくれたと思います。勉強はできれば避けたいという子どもも多い中、ご家族の皆様のご理解とご支援に感謝いたします。

今回のコロナ禍で改めて思いますことは、地震や津波も含めて、「予期せぬことは起こりうる」ということです。想定外のことは必ず起こるものである以上、それをやり過ごすためには、常日頃から「抵抗力」あるいは「余裕」を持っていた方が良いと考えるようになりました。

これからの人生は100年時代と言われていました。今までのように、学校で勉強する期間と、会社や自宅で働く期間と、定年後に家でゆっくり過ごす期間の3つにはっきりと分かれるのではなく、一生を通じて必要な時に必要なことや興味のわいたことを学習したり、身体をこわしたり認知症にかかったりすることなく健康的に年を重ねていったり、家族や周囲の人々と良い人間関係を築いておいていざというときにはお互いに助け合ったり、定年にとらわれずに働ける間はできるだけ働いたりすることを心がけ、そのためにバランス良く時間配分をしてやっていくことが大事になってくるように思います。

今の子どもたちの場合なら、生活習慣と健康に気をつけて体力をつけておくとか、家族や趣味のあう友達と仲良くしておくとか、困ったときにSOSを出す方法や相談する相手を知っていると、勉強しなくなったときに勉強する方法を身につけているとか、自由な時間を楽しく過ごす趣味や特技を持っているとかです。そして、大人になって、不測の事態に備えて少しでも貯えを作っておくためには、やはり仕事や資格や免許といったものが大切になってくるはずで、学校は、そのための基礎づくりをバランス良く行える場所、いろいろなことの相談に乗れる場所でありたいと考えています。その基礎づくりの一環とも言える部活動について今日は少し書かせていただきます。

運動部における最後の地区大会までいよいよあと2週間と迫ってきました。3年生から1年生まで、とてもきびきびと活動している様子を見てみると、「みんなよく頑張っているなあ」、「どの部も新入部員がいて良かったなあ」、「次につぼみがひかえているからこそ、花は今思いっきり咲くことができるのだなあ」などということを感じています。そんな中、先日、ある部の保護者会で、その保護者会長さんから良いお話をお聞きしたので紹介いたします。

その方は、最初に、保護者の方々に対して、「保護者が考える部活動のねらいとは？」各々の考えを聞かれました。

(ア) 大会等でよい成績を収めること、(イ) チームワーク・協調性・共感を味わうこと、(ウ) 社会性（挨拶・礼儀等）を身につけること、(エ) 体力・技術力の向上、のうち、どれが大事だと考えるのかと尋ねられました。結果的に、保護者の皆様の考えと、全国の保護者を対象にした調査の結果は一致したわけですが、その順番は、

(1) チームワーク・協調性・共感を味わうこと、(2) 社会性（挨拶・礼儀等）を身につけること、(3) 体力・技術力の向上、(4) 大会等でよい成績を収めること、になったそうです。

その部の顧問も日頃から、「勝って喜ばれるチームづくり」をめざし、生徒達には、「強い選手である前に、立派な中学生であれ」と説いておられます。勝って喜ばれるチームになるためには、その競技だけでなく、普段の生活もしっかりと頑張ることが大事である、と。家族からも地域の人からも、学校の先生からも対戦相手さえからも応援される選手になってほしい、と。

同時に、その保護者会長さんは、監督の采配について、家庭で、子どもたちの前であれこれ言うことは一切やめて欲しい、直接、先生に言うなり、言いにくければ保護者会長が間に入るから、そうして欲しいとおっしゃいました。学校としてもこんな有り難いお話はございません。生徒と教員と保護者が一体となって部活動が運営されているなあ、という感想を持ちました。

生徒のみなさんには、大会当日は、ぜひ平常心でリラックスして臨み、最後までベストをつくしてほしいと思います。大会まであと2週間の限られた時間の中、工夫して練習や準備をし、本番でもベストをつくした結果、勝てれば、あるいは県大会にコマを進めることができれば、それはとてもうれしいことです。

でも、望んだ結果が得られなかったとしても、これだけは3年間の部活動で培ったというものを見せてほしいと思います。結果もさることながら、これからの2週間のラストスパートに期待します。ファイト、三方中！

三方中学校応援歌（一）の2番

M文字胸にくっきりと 我が三中の代表は 鬼をもひしぐその力 誰か恐れん者ぞなき
行け 堂々の戦陣を 張りに悔いなし桜花



ウラ面に二州地区中体連から夏季地区大会についての案内が載っています。ご一読願います。→